

## 建築物等に関する制限

### 1. 建築物の用途の制限

次の各号に掲げる建築物は、建築してはならない。

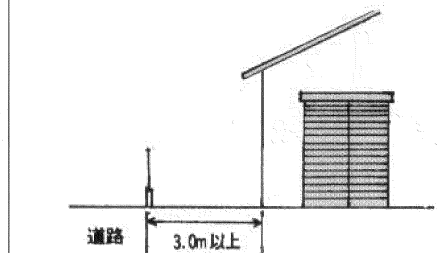
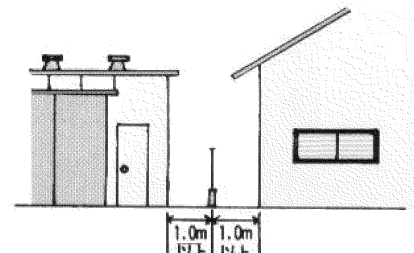
- ① 住宅
- ② 共同住宅、寄宿舍又は下宿
- ③ 物品販売業を営む店舗又は飲食店、ただし、区域内で生産された物品の販売及び、区域内に必要な施設については、適用除外とする。
- ④ ボーリング場、スケート場又は水泳場その他これらに類する建築基準法施行令第130条の6の2で定める、スキー場、ゴルフ練習場及びバッチング練習場
- ⑤ マージャン屋、ぱちんこ屋、射的場、勝馬投票券発売所、場外車券売場その他これらに類するもの

※ ③のただし書き「区域内に必要な施設」とは、工業従業員の利用のための食堂やコンビニ、喫茶店であり、春日部市豊野工業団地協同組合等の組合区域内での建築にあたっては、あらかじめ豊野工業団地協同組合等の承認が必要となり、地区計画届出書の添付書類となります。

### 3. 建築敷地の規模

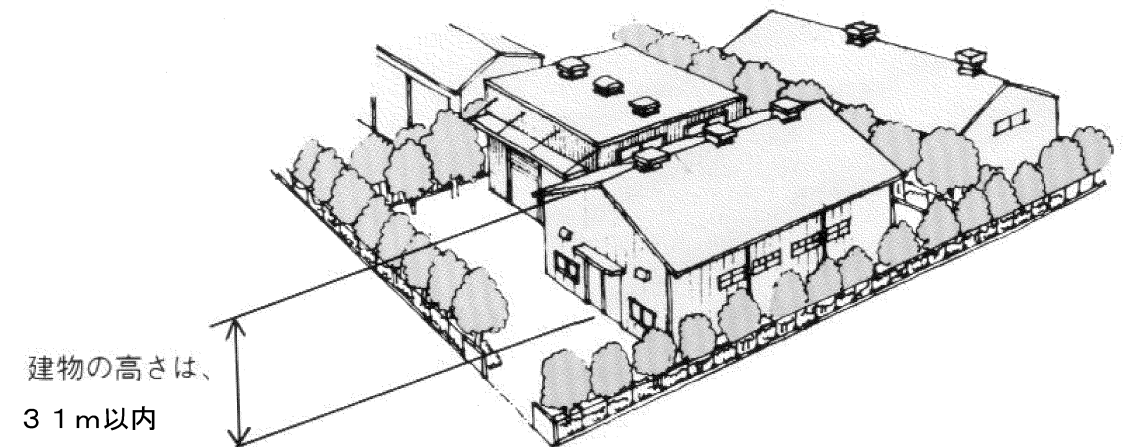
地区の細区分	Aの区域	Bの区域	Cの区域
細区分の面積	約18.3ha	約10.2ha	約2.6ha
建築敷地の規模	1000㎡	450㎡	600㎡

### 4. 壁面の位置の制限

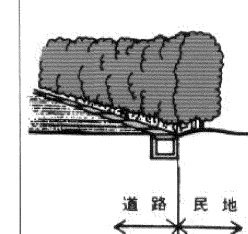
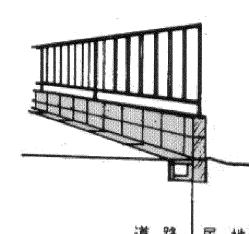
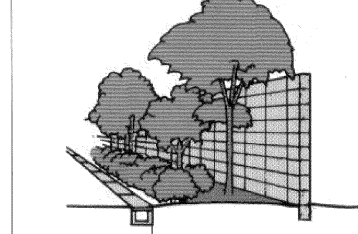
	道路境界線からの壁面後退	隣地境界線からの壁面後退
壁面後退図		
壁面の位置制限内容	建築物の外壁若しくはこれに代わる柱の面又は高さ2.0mを超える門若しくはへいの面から道路境界線までの距離は、3.0m以上でなければならない。	建築物の外壁又はこれに代わる柱の面から隣地境界線までの距離は、1.0m以上でなければならない。

### 5. 建築物の高さの制限

31mまでとする。



### 6. かき・さくの構造の制限

垣・さくの構造			
制限内容	生垣	高さ2.0m以下の金網その他これに類する透視可能なさくで、基礎を構築する場合には、基礎の高さが前面道路から0.6m以下のもの	高さ2.0m以下の補強コンクリートブロック造等のへいで道路側に幅2.0m以上の植栽帯を設け植栽を施したもの

# 参考資料

